

平成30年度 園評価結果公表シート

西ヶ丘幼稚園

1 本園の教育目標

明るく健康で 思いやりがあり 夢中になってがんばる子どもを育てる

2 目標具現のための教師の心得

学級一人一人の子どもを等しくよく見つめよいところを認め 課題をはっきりさせて指導援助にあたる

3 学校評価の進め方

(1) 1月 保護者アンケートをとる

(2) 2月 自己評価を実施する

(3) 2～3月 アンケート結果と教師の自己評価結果を公表する

(4) 3月 外部評価委員の評価を受ける

4 保護者アンケートの集計結果

A:当てはまる B:どちらかといえば当てはまる C:どちらかといえば当てはまらない D:当てはまらない

	項 目	A	B	C
1	○子どもは、楽しんで幼稚園に来ている。	86%	13%	1%
2	○子どもは、子どもなりに自分の事は自分でやろうとしている。	68%	30%	1%
3	○子どもは仲良しの友だちがいる。	77%	22%	1%
4	○子どもは、栽培活動を楽しんでいる。	76%	24%	0.1%
5	○子どもは、運動会とその取り組みを頑張り楽しんだ。	90%	8%	2%
6	○子どもは、発表会とその取り組みを頑張り楽しんだ。	92%	7%	1%
7	○子どもは、他の園行事を楽しんでいる。	93%	7%	0%
8	○子どもは、絵本好きだ。	73%	24%	3%
9	○子どもは、話す・描く・踊る・歌う・奏でるなどの表現活動を楽しんでいる。	93%	7%	0%
10	○西ヶ丘は、子どもを安心して預けられる幼稚園だ。	89%	10%	1%
11	○『西ヶ丘だより』や『学級だより』で、園生活の様子や教育方針などある程度知ることが出来る。	81%	19%	0%
12	○園の施設・設備は、子どもが安心して楽しく生活できるものになっている。	77%	22%	1%
13	○私は、子どもと一緒に成長していると思う。	37%	48%	15%
14	○私は、語り合える友だちがいる。	75%	22%	3%

5 教師の自己評価結果と取り組み状況

評価基準/A:当てはまる B:どちらかといえば当てはまる C:どちらかといえば当てはまらない D:当てはまらない

評価項目	主な評価事項	評価	取り組み状況
I 保育の計画性	○指導計画は、園の方針を踏まえ、子どもの実態などを考慮して作成している。	A'	○保育活動、日常生活に対し、ねらい、願いを持ってあたっている。 ○幼稚園教育要領の理解を進めている。
	○子どもの記録を大切にし、次の保育に生かしている。	A	○週案簿の実践記録を中心に、子ども達の記録を大切に、仲間との育ちを保証するように努めている。
II 子どもの育ちの評価	○園目標で描く子どもの姿が、様々な機会と場で具現している。	B	○マンネリ化に陥らぬよう、子どもの実情に即した保育をするよう努力している。 ○運動面で、1学期から継続的に取り組みきれないものがあり、継続的に行う保育カリキュラムを強く採用しなくてはいけない。
III 保育のあり方	○子どもの健康と安全には、常に配慮している。	A'	○健康観察・安全点検などを大切に、うがい手洗いの指導、食育、遊び方の見守りや指導、交通安全指導、保護者との連絡などを日常的に行っている。養護教諭と連携し、感染症の蔓延を昨年度より大いに防げた。
	○子どもが好きである。子どもに共感し、一人ひとりの良さを認めている。	A	○一人ひとりをよく観察し、サインを受け止めるようにしている。成長を褒め、子ども達と一緒に喜び合うようにしてきた。
	○個と集団を大切にした保育を行っている。	A	○「ひとりの喜びはみんなの喜び、ひとりの悲しみはみんなの悲しみ」が実現するような仲間づくりに努めている。
IV 保育者としての努力・良識	○幼稚園教諭としての指導の「引き出し」を多くしようと心掛けている。	B	○幼稚園教諭としての指導の「引き出し」を多くしようと引き続き努力していく。
	○守秘義務を果たしている。	B	○個人情報の取り扱いを見直す必要がある。
V 保護者とのつながり	○父母会などは、子どもの様子を知ってもらうだけでなく、子育てについて共通理解を得るのに役立っている。	A	○年4回の父母会以外にも、学年学級だより（月1回）、園だより（日々）を発行して、子どもの様子や教育内容を知らせたり、個々でも、直接・電話・手紙などで連絡を取り合ったりして、連携・理解を図っている。
VI 地域の自然・社会との関わり	○地域の自然や施設・機関を保育に活用している。	A	○泉農園・森の広場・白尾山・図書館・浅間大社・身延線等々、活用すべきものを学年で見つけ、保育に活かした。森の広場をもっと多用するように心掛けたい。
VII 研修への取り組み	○研修主題に沿った保育を実践することにより、子どものために多くの成果があった。	A'	○年10回の全体研修で、子ども達の仲間づくりの為の保育、教育の研究を行った。 ○教師間で子ども達の成長を共有し学年学級を越えた成長を認める機会を確保している。 ○他の教諭の良さを認め、保育の幅を広げるようにしている。 ○リトミック指導の研修で学ぶ機会が持てた。
VIII 園運営	○子ども達が育つ園行事を企画し実施している。	A	○定例行事委員会他7つの指導委員会が園行事を、それぞれ企画し、実施している。 ○各学年に応じた園外保育も実施した。

6 自己評価と外部評価

評価基準／A:当てはまる B:どちらかといえば当てはまる C:どちらかといえば当てはまらない D:当てはまらない

評価項目	自己評価	自己評価コメント	外部評価	外部評価コメント
I 保育の計画性	A'	○保育活動、日常生活に対し、ねらい、願いを持ってあたっている。	A	○新しい園長先生を中心に、先生方が大変頑張っておられるのがよくわかる。園長が変わるが、引き続き子ども達を園目標に近づくように育ててほしい。 ○園だよりや学年だよりを読む中で、子ども達の仲間のつながりを大切にしていることがよく分かる。これからも子どもの為になる計画を立てて欲しい
	A	○幼稚園教育要領の理解を進めている。 ○週案簿を中心に、子ども達の記録を大切にし、仲間との育ちを保証するように努めている。	A	
II 子どもの育ちの評価	A	○マナー化に陥らぬよう、子どもの実情に即した保育をするよう努力している。	A	○様々な園行事や保育の取り組みを、無理なくつながりを持たせて行っていることで、成長している事が分かる。 ○運動面での育ちで、3学期のなわとび運動の取り組みはよかったと思うが色々な運動に挑戦して欲しい。
	B	○運動面で、運動あそびを取り入れ、成果を上げたが、更に工夫していきたい。	B	
III 保育のあり方	A'	○健康観察・安全点検などを大切にし、うがい手洗いの指導、食育、遊び方の見守りや指導、交通安全指導、保護者との連絡などを日常的に行っている。	B	○路上などで見ていて、安全に対して、自分で考えて行動できた子ども達が多くいたと思う。 ○今年度は感染症対策の強化が顕著であった。 ○園だよりだけでなく、子どもが家で友だちのいい所、がんばりを褒めている姿を見て、仲よしづくりが成果を上げている。 ○我が子だけでなく西ヶ丘幼稚園の子ども達は、本当に仲よし。特に2学期運動会の取り組み、発表会で友だちが増えたと思う。
	A	○一人ひとりをよく観察し、サインを受け止めるようにしている。成長を褒め、子ども達と一緒に喜び合うようにしてきた。	A	
	A	○「ひとりの喜びはみんなの喜び、ひとりの悲しみはみんなの悲しみ」が実現するような仲間づくりに努めている。	A	
IV 保育者としての努力・良識	B	○幼稚園教諭としての指導の「引き出し」を多くしようと努力していきたい。新聞等活字にふれる機会を多くとりたい。	A	○「本物」に触れる、「本物」で調べる、専門書や絵本を読む、子ども・親や教師仲間から学ぶなどのことをこれからも続けて欲しい。 ○個人情報の取り扱いにはこれからも細心の注意を払った方がいい。
	B	○個人情報の取り扱いを再点検しなくてはならない。	A	
V 保護者とのつながり	A	○年4回の父母会以外にも、学年学級だより（月1回）、園だより（日々）を発行して、子どもの様子や教育内容を知らせたり、個々でも、直接・電話・手紙などで連絡を取り合ったりして、連携・理解を図っている。	A	○園だよりや学年だよりを読んだが、とても分かり易い内容で、子どもの成長を認める一助になっている。 ○ホームページの写真が嬉しい。 ○先生達が忙しい事とドライブスルー登降園のため、話をする、相談の時間を設けにくい、園から手紙、電話等で具体的に知らせてくれるのでありがたい。
VI 地域の自然・社会との関わり	A	○泉農園・森の広場・白尾山・浅間大社・身延線等、活用すべきものはたくさんある。森の広場を今後も多用するように心掛けたい。	A	○園外保育、体験が充実している。 ○天候に左右される園外保育。今年度は天候に恵まれ、子ども達があそびを深められたと思う。

VII 研修への取り組み	A'	<p>○年 10 回の全体研修で、遊びや相談による友だち作りの研究を行っている。</p> <p>○教師間で子ども達の成長を共有し学年学級を越えた成長を認める機会を確保している。</p> <p>○他の教諭の良さを認め、保育の幅を広げるようにしている。</p> <p>○教師自身、もっと学ぶ機会を増やしたい。</p>	A	<p>○先生同士が仲よしで、いつも明るいのは、研修による所が多いことが分かった。</p> <p>○園に行くと、学年の違う先生も「△△君、今日○○ができるようになりました。」等と声を掛けてもらえるのも頷ける。</p> <p>○先生が具体的に子どもの成長や、今つまづいている所などを分かってくれていて、認め、励ましてくれた。嬉しかった。</p>
VIII 園運営	A	<p>○定例行事委員会他 7つの指導委員会が園行事を、それぞれ企画し、実施している。</p> <p>○各学年に応じた園外保育も実施した。</p>	A	<p>○子ども達が育つ園行事を企画し実施したといえる。</p> <p>○親子のふれあいの場を、もう少し欲しい。</p> <p>○多くの行事の運営、大変ですが頑張ってください。</p>

7 外部評価委員会からのその他のコメント抜粋

- 園長先生を中心に、先生方が研修や保育内容を子ども達にあったように工夫してくれているのがよくわかります。園長が変わり、新体制の下、よく園がまとまっていたと思います。質の高い保育。経営を引き続き頑張ってください。
- いろいろな要望が保護者様からだされますが、その意見も前向きに検討し、採り入れていますね。31年度も園児数が減りますが、子育て支援も充実して園経営をより安定させて下さい。
- 少子高齢化の中で大変な世の中ですが、子ども達が成長する姿には感心させられます。先生方の努力のお陰です。来年度も園児の幸せを最優先の保育をよろしく願います。
- 一保護者として、息子を西ヶ丘に入れて本当によかったと思っています。この3年間で友だちといっぱい関わられたこと、様々な活動を通して自信を付けたことが嬉しいです。卒園式よろしく願います。
- 日々の保育計画と反省を綿密に実施されていることが伺えます。高評価に満足することなく、園の更なる発展を期待しています。来年度も宜しく願います。